

ご 案 内



2019年2月18日

国立研究開発法人海洋研究開発機構

国立大学法人東京大学生産技術研究所

国立大学法人九州工業大学

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所

三井 E&S 造船株式会社

日本海洋事業株式会社

株式会社 KDDI 総合研究所

ヤマハ発動機株式会社



日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」

Shell Ocean Discovery XPRIZE「Round2 実海域競技」(決勝) 報告イベント

千葉キッズサイエンストーク

「無人ロボットで海底マッピング! ~日本の海底探査チームがギリシャの深海に挑んだ~」

開催のお知らせ

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井 E&S 造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社 KDDI 総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の国際コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE」(※)に挑戦しており、2018年12月9日-19日にギリシャ共和国・カラマタ沖にて「Round2 実海域競技」(決勝)に臨みました。

この度、「Team KUROSHIO」の「Round2 実海域競技」(決勝)での活動を Team KUROSHIO メンバーがご紹介する報告イベント「千葉キッズサイエンストーク「無人ロボットで海底マッピング! ~日本の海底探査チームがギリシャの深海に挑んだ~」」を開催いたします。ご多忙の所大変恐縮でございますが、何卒ご取材いただきますようお願い申し上げます。

※XPRIZE について

1995年に設立された米国の非営利組織である「XPRIZE 財団」によって運営され、世界の大きな課題を解決することを目的とした世界コンペティション。「学習」「探査」「エネルギーと環境」「世界規模の開発」「生命科学」の5分野をテーマとする。最近では、民間による最初の月面無人探査を競う「Google

Lunar XPRIZE]が話題となった。Shell Ocean Discovery XPRIZE の概要については、別紙 1 をご参照ください。

1. 日時：2019年3月21日（木・祝）14:30-15:30（開場 14:15）
2. 開催場所：千葉市科学館（千葉県千葉市中央区中央4丁目5番1号）
複合施設「Qiball（きぼーる）」内7階プラネタリウム <http://www.kagakukanq.com/>
3. 参加：無料（当日申し込み・先着180名）
4. 主催：Team KUROSHIO
5. 展示・説明内容（予定）：
 - ・Team KUROSHIO メンバーによるプロジェクト報告
 - ・AUV-NEXT 1/1 模型、パネル展示
6. 出席者（調整中）：
 - 中谷武志（海洋研究開発機構 海洋工学センター 技術研究員 Team KUROSHIO 共同代表）
 - 大木 健（海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター 技術研究員 同上）
 - 西田祐也（九州工業大学若手研究者フロンティア研究アカデミー 助教 同上）
 - 小島淳一（株式会社 KDDI 総合研究所 環境計測プロジェクト プロジェクトリーダー）
 - 進藤祐太（ヤマハ発動機株式会社 コーポレートコミュニケーション部 企画グループ 横須賀 主事）
7. 取材申込：

報道関係の方については、会場スペースの関係上、事前に参加者数、テレビカメラの有無等について、ファックスまたはメールで下記までお知らせください。なお、会場はプラネタリウム内のため、暗くなっております。

取材の申し込み・問い合わせ先：
国立研究開発法人海洋研究開発機構 広報部 報道課 TEL:046-867-9198
申し込み：FAX（別添1用紙）もしくはメール
FAX:046-867-9055 メール：press@jamstec.go.jp
（メールの場合はFAX記載事項に従って必要事項を記入してください）
6. お問い合わせ先
 - Team KUROSHIO 広報担当 杉山・安蒜 電話：046-867-9250
 - 千葉市科学館 総務課担当 電話：043-308-0511(代表)
 - Mail：press@kagakukanQ.com

荒天時には中止若しくは内容を一部変更させていただくことがあります。中止の場合は、当日10:00までにTeam KUROSHIO SNSにてご案内させていただきます。

Shell Ocean Discovery XPRIZE について

○目標

- ・500km²の海底マッピング（解像度：水平 5 m、垂直 50cm 以上）の実現

○主なルール

- ・支援母船を用いない等、海域に人が立ち入らない（海域へのロボットの展開・回収含む）
- ・機材の持込みは 40feet コンテナ 1 つまで
- ・調査後 48 時間以内での海底地形図の作成及び提出

○賞金総額

- ・700 万ドル（約 8 億円）

○コンペティション内容

Shell Ocean Discovery XPRIZE では下記の 2 ラウンドで海底マッピング技術を競います。

①Round1 技術評価試験（2018 年 1 月実施）

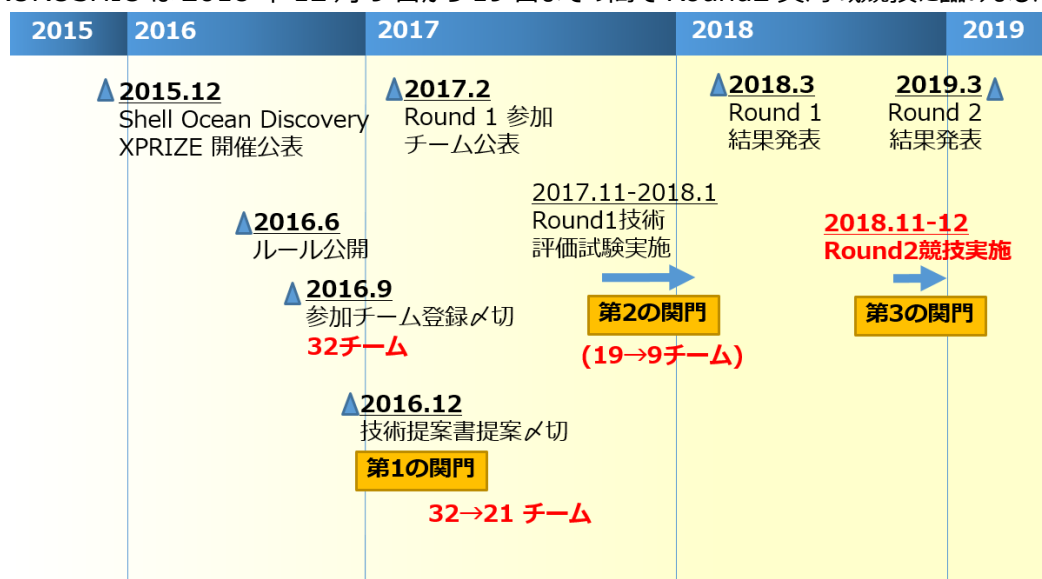
- ・高速かつ広域での海底探査に必要な 11 項目の技術に関する評価試験

②Round2 実海域競技（2018 年 11-12 月実施）

- ・水深 4,000m で 24 時間以内に最低 250km² 以上の海底マップ構築
- ・海底ターゲットの写真撮影（10 枚）

○Shell Ocean Discovery XPRIZE のスケジュール

Shell Ocean Discovery XPRIZE はおよそ 3 年間にわたるコンペティションです（図参照）。Team KUROSHIO は 2018 年 12 月 9 日から 19 日までの間で Round2 実海域競技に臨みました。



(ファックス返信用紙)

取材をご希望される場合は、3月19日(火)17時までに以下の事項をご記入の上、本紙を送信願います。

海洋研究開発機構広報部報道課 行
(FAX 046-867-9055)

日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」
Shell Ocean Discovery XPRIZE「Round2 実海域競技」(決勝) 報告イベント
千葉キッズサイエンストーク
「無人ロボットで海底マッピング! ~日本の海底探査チームがギリシャの深海に挑んだ~」
参加申込
(平成 31 年 3 月 21 日 (木・祝))

所属 : _____

氏名 : _____

メールアドレス : _____

当日の連絡先 (携帯番号など) : _____

持込機材 : テレビカメラ スチールカメラ ガンマイク 三脚
その他 (_____)

※にチェックを入れてください。

上記ご登録でお預かりした個人情報は、当機構が実施いたします本記者説明会関連で登録者ご本人様との連絡のみに利用します。当機構の個人情報保護についての基本方針が必要な方は、本件お問い合わせ先までご連絡ください。